

かながわ学びづくり推進地域研究委託事業(寒川町)
さむかわ学びっ子育成事業



寒川町では、「主体的・対話的で深い学びの授業」の実現に向けて、各学校で講師を招聘し校内研究についてご指導をいただいております。また、小・中全8校というスケールメリットを生かして、校内研究における公開講演会・授業研究会を開催し、実践についての交流を図っています。
 令和3年度については新型コロナウイルスの影響が残る中、さむかわ学びっ子育成事業についても例年通りとはいかないところもありましたが、校内研究を柱とした「主体的・対話的で深い学び」の授業改善の実現に向けて、各校での研究に生かすことができるように取り組みました。

<p>寒川小学校</p> <p>校内研究テーマ 「やりたい!知りたい!伝えたい!の気持ちがあふれる子どもの育成」 ～「はてな・なるほど・だったら」のサイクルができる子どもを目指して～</p> <p>今年度は、校内研究で求める子ども像を形成していくための具体的な取り組みを次の3つの視点に絞りました。①導入の工夫(身近な教材、アレンジ)②振り返りの充実(次のはてな作り、次時につながるもの。)③比較を使う(子どもたちの興味をひきつけるようなもの)。この3つの視点をもとに取り組みました。</p>
<p>一之宮小学校</p> <p>校内研究テーマ 「主体的に学習に取り組む子どもの育成」 ～パフォーマンス課題を取り入れた授業実践の研究～</p> <p>今年度も、引き続き主体的に学習に取り組む子どもの育成を目指した授業づくりの研究に取り組んでいます。今年度は教科を算数に絞り、パフォーマンス課題を用いた単元学習を行います。まずは、パフォーマンス課題について、どのような方法で課題設定するのかや、それに対する評価(ルーブリック)についての研究を進めました。</p>
<p>旭小学校</p> <p>校内研究テーマ 自ら課題を見つける旭の子 ～問いを立てる活動を通して～</p> <p>主に国語科における物語文の学習で、児童自身が気になることや疑問に思ったことから問いを立て、その問いの答えを探ることを通し、より深い学びへと導く学習活動を行っています。また、単元の中に、対話的・協働的な場を必ず設けています。これらのサイクルをスパイラル的に積み重ねることで児童中心の学びとなり、自ら課題を見つける児童が育つと考え、研究に取り組みました。</p>
<p>小谷小学校</p> <p>校内研究テーマ 自ら課題解決に取り組む子どもを目指して ～問いが生まれる授業づくり～</p> <p>昨年度より教科を算数に移し、「学び合い」を通して、共に学ぶ良さを実感できる授業づくりの研究に取り組んできました。今年度は、「問いが生まれる」をキーワードに、子どもの中から問いがでることを意識し、これまでの学習をもとに意欲的に課題解決に取り組む子の育成を目指した研究を行っています。また、子どもたちの学びを円滑に進めることができるように、今まで小谷小が積み上げてきた「話し方・聞き方」、「UD」の視点を取り入れた授業づくりの研究も活用しながら取り組みました。</p>

<研究テーマ>
確かな学力を身につける教育の推進
 ～豊かな心と確かな力 睡顔く寒川の子～

令和3年度 かながわ学びづくり推進地域研究委託事業
さむかわ学びっ子育成事業
 ～児童・生徒一人ひとりに応じた指導・支援の充実をめざして～

各々校での活用
 校内研究等で獲得した学習方法等の実践と見取りの徹底

講師による公開講演・研究会
 校内研究の一層の推進に資するため講師による指導・助言のポイントを明確にした公開講演会・公開研究会

いかに **授業改善・学力向上** つながる

町のスケールメリットを生かした交流

- 公開講演会・公開研究会の各校への周知
- 学びっ子育成事業推進委員会における情報共有
- 学校教育だよりによる発信

かかわりあう

<p>南小学校</p> <p>校内研究テーマ 人とのつながりを大切にし、互いに認め合える子 学び合う楽しさを知り、自分の思いを伝えられる子 ～安心して学べる学校を目指して～</p> <p>テーマにある「人とのつながり」や「学び合い」を深めるためには、ICTの活用は欠かせない物になってきた現状を踏まえ、学習場面で有効活用について研究をしています。一人ひとりの想いを大切にしながらデザイン構築の研究をしました。</p>
<p>寒川中学校</p> <p>校内研究テーマ みんなで学び合い・高め合える学校づくり ～みんなここに一生懸命 個々のニーズに応じたユニバーサルデザインを目指して～</p> <p>学校全体のUD化によって、生徒が安心して互いに学び合い、高め合える学校を目指しています。 授業のUD化についての共通理解と実践を深化させるとともに、人的環境のUD化についても理解を深め、実践することで、生徒個々のニーズに対応した教育に取り組んでいます。</p>
<p>旭が丘中学校</p> <p>校内研究テーマ 深い学びが展開される授業づくり ～発問による生徒の見方・考え方・視点のチェンジ～</p> <p>今年度も引き続き、各教科で深い学びを生み出すには「どのような発問が効果的であるか」を、全教職員が1回公開授業を行うことで検証し、さらには「深い学びをどのように見取るのか」も研究していきます。また、自主的な勉強会である「丘スタ」も4年目に入り、様々なテーマに沿った実践報告やアイデアを、より多くの職員で共有することを目指し、研究に取り組んでいます。</p>
<p>寒川東中学校</p> <p>校内研究テーマ 「資質・能力を育む授業づくり」 ～タブレットの効果的な活用～</p> <p>今年度より学習指導要領が全面的に改訂され、「知識及び技能」「思考力・判断力・表現力など」「学びに向かう力、人間性など」の3つの柱からなる「資質・能力」を総合的にバランスよく育てていくことが求められています。また、GIGAスクール構想に基づいて生徒一人ひとりにタブレット端末が配備されました。そこで、本校では授業におけるタブレット端末の効果的な活用を軸とした研究に取り組み、生徒の資質・能力をより伸ばしていきたいと考え取り組みました。</p>